## 住職の佛教史 融通念佛亲

平安末期に云下良恐を初祖とし法明(鎌倉末) 大通(江戸)の三人を融通三祖として学めている 初祖良恐は比較山で修行後山をより京大原の地下 每日の修行の中である日河外地如来が良思の利に その修行方法は毎日六万通の念佛を称え法華経を 来迎院と净蓮草院を創建し苦行練行べ打ら込む あられていたが人一切人一人一行一切人一切人一行と いう個を何於他如来、り直接したといわれる 声明も良かが大成した「魚山流」を継承している 書子するというもので毎日厳い修行を行った 意味は一人が称える念佛の功徳と万人の称える功徳が 又良恐以天台声明的中與的祖と、われ現在の海上京 融通(共有)して任生が約束である 又この字の行は 部通しあうとされんがとにこれに参加するうかかるわ 合唱の合体である皆がうしょい称えれば功徳が 日本最初の念佛道場である 本山は大阪平野にある大念牌寺(創建は二三年) 田かりかって放来時来に入っます。上旬記

## 住職の佛教史 融通念佛宗

三人を融通三祖として崇めている。  $\mathcal{O}$ その修業業法は毎日六万遍の念佛を称え法華経を書写するというも おり京大原の地に来迎院と浄蓮華院を創建し苦行連業に打ち込む。 れ現在の浄土宗声明も良忍が大成した「魚山流」を継承してい で毎日厳しい修行を行った。又良忍は天台声明の中興の祖とい の修行の中である日、阿弥陀如来が良忍の前にあらわれ 平安末期に出た良忍を始祖とし、法名 初祖良忍は比叡山で修行後山を (鎌倉末)、 大通 (江户) わ 0

「一人一切人 一切人一人 一行一切人 一切人一行」

という偈を阿弥陀如来から直授したといわれる。

う勧め しょに称えれば功徳が融通しあうとされ人びとにこれに参加するよ して往生が約束される。又この宗の行は合唱の念佛である。皆がい 意味は一人が称える念佛の功徳と万人の称える功徳が融通 まわ (共有) っ

本山は大阪平野にある大念佛寺(創建は一 一二七年)日本最初

佛道場である。

次回からやっと我宗時宗にはいります。